

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2007年3月20日

「信用取引口座開設キャンペーン」の実施および信用金利等改定のご案内
 ～ 先着3,000名様にのみ書籍「信用取引の奥義」プレゼント ～

カブドットコム証券株式会社は、2007年4月2日（月）～2007年5月31日（木）、「信用取引口座開設キャンペーン」を実施いたします。信用取引口座を開設したお客様先着3,000名様に、信用取引の最新書籍「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏氏」を無料でプレゼント。

また、2007年3月27日（火）約定分より当社の買方金利および貸株料を改定します。

■「信用取引口座開設キャンペーン」

期間	2007年4月2日（月） ～ 2007年5月31日（木）
内容	信用取引口座開設を開設したお客様先着3,000名様に「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏氏」B5版64頁を無料でプレゼント



「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義」

著者：新井邦宏氏 発行：投資レーダー

＜既に当社にて信用取引口座を開設されているお客様には＞
 当社お客様ホームページにて、「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏氏」を、210円（税込・送料込）でお求めいただけます。

■信用取引ルール改定

◇信用金利等改定予定

2007年3月12日（月）発表の日本証券金融、大阪証券金融および中部証券金融における貸借融資金利の改定に伴い、2007年3月27日（火）約定分より当社の買方金利および貸株料を下記の通り改定いたします。

		変更後		変更前
買方金利	制度信用取引	2.98%	←	2.85%
	長期（一般）信用取引	3.51%		3.25%
貸株料	制度信用取引	1.15%（変更無し）		
	長期（一般）信用取引	1.5%	←	1.15%

※ 既に保有されている建玉（現在すでに発注済の注文が約定した場合の建玉も含む）においては2007年3月30日（金）より変更後の金利および貸株料が適用されます。

◇「長期（一般）信用取引」名古屋市場も返済期限最大3年対応

3月23日（金）より、名古屋証券取引所への長期（一般）信用発注分の返済期限を「6ヶ月」から「3年」へ延長し、長期（一般）信用に対応します。

長期（一般）信用取引		変更後		変更前
返済期限	東証（マザーズ含） 大証（ヘラクレス含） ジャスダック	最大3年	←	最大3年
	名証（セントレックス含）			6ヶ月

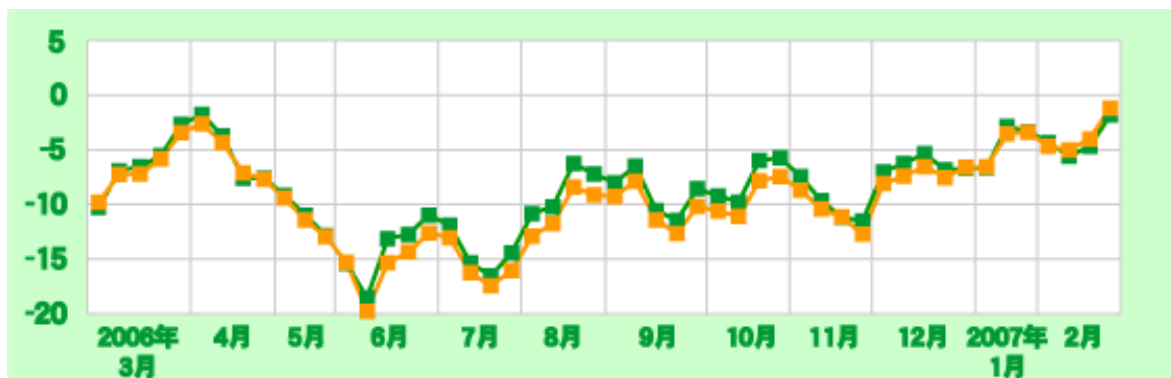
※ 3月23日（金）以前に、名古屋市場で新規建玉されている長期（一般）信用は新ルールの適用はされません。

【ご参考】

■カブドットコム証券の信用取引は「リスク管理型信用取引」

カブドットコム証券の信用取引は「リスク管理追求型」。「損をしないこと」を重要視するスタイルが「儲かること」に繋がるというコンセプトで、逆指値をはじめとしたさまざまなサービスを提供しています。カブドットコム証券の信用取引は、お陰様で「信用評価損益率」で三市場合計をほぼ上回り、その取引の信頼性を実証しています。

<信用評価損益率（買建のみ）の推移（単位:%）>



2月末時点 ■ 当社:-1.83 ■ 三市場:-1.18

※1 東京証券取引所公表数値より当社計算

※2 三市場、当社ともに信用評価損益率は以下の数式にて算出
信用評価損益率=評価損益÷信用建玉残高（買建のみ）

※3 グラフは、三市場、当社ともに各週末の信用評価損益率を表したもの

※4 上記データは、一般信用分を含んだデータです。

※5 評価損益率および市場との較差のデータは小数点以下3桁目を四捨五入しています。

■長期信用取引（一般信用取引）について

カブドットコム証券の一般信用取引は、返済期限が最長3年の「長期信用取引」です。この「長期信用取引」は他社で「無期限信用取引」と呼ばれるものとほぼ同等であり、当社では信用取引の特性を踏まえて返済期限を最長3年（※）としています。制度信用銘柄も含めて一部の銘柄を除きほとんどの上場銘柄が買建可能で、売建も行えます。

※上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限(期日)が前倒しする場合があります。

■長期信用取引（一般信用取引）の売建可能銘柄は682銘柄【ネット証券最多】

長期信用取引（一般信用取引）の売建可能銘柄は682銘柄。ネット証券最多となっております（2007年3月19日現在）。長期信用取引（一般信用取引）における売建は、「返済期限が最長3年」であり、また「逆日歩が付かない」というメリットもあることから、制度信用取引と比べてじっくりと売建が行えるメリットがあります。また、682銘柄の中には貸借銘柄ではない銘柄（売建できない銘柄）が63銘柄ありますので、それらの銘柄は制度信用取引では売建できませんが長期信用取引（一般信用取引）なら売建できることになります。

■自動売買

カブドットコム証券ではご注文方法として、逆指値やW指値[®]等の「自動売買」をご指定いただけます。リスク管理から積極的な売買まで幅広くご利用いただけます。

逆指値注文	株価が売買注文時から「指定の株価まで上昇したら買い」「指定の株価まで下落したら売り」とする注文方法。通常の指値注文と反対の形態であるため「逆指値注文」と呼ばれています。ロスカットなど損失を抑えたり、動き出した銘柄に乗るために役立つ代表的な自動売買です。 関連する特許：特許第3875206号
トレーリングストップ	高値安値に合わせて、逆指値注文をリアルタイムに自動修正する機能を追加した自動売買です。売りの場合であれば、「下落するようなら逆指値で売却し、もし上昇するなら利益をより多く確保するために逆指値を切り上げ、株価の値上がりに追従する」ということが可能になります。買いの場合は売りとは逆に、株価の値下がりに追従することが可能です。
W指値	通常の指値注文を出しつつ、株価が指定した株価まで動けば指値を訂正する注文方法。指値に逆指値の機能を追加した便利な自動売買です。 関連する特許：特許第3754009号
Uターン注文	現物株の買い注文または、信用取引の新規注文を発注する際に、その注文が約定すれば自動的にその注文の売り注文または返済注文が発注される注文方法。仕掛けから反対売買までセットで設定できる自動売買です。
リレー注文	「A銘柄が売れたらB銘柄を買う」というように、最初の注文が約定すれば自動的に次の注文を発注する注文方法です。銘柄乗り替えなどをセットで設定できる自動売買です。
±指値	「始値・終値・約定価格」といった発注時点ではまだ確定していない価格を基準としてプラスまたはマイナスの値段になったら発注する注文方法。価格ではなく値動きで発注するタイプの自動売買です。 関連する特許：特許第3734168号



口座開設・資料請求(無料)のお申込はこちら
インターネット手続で即日開設・最短翌日からお取引!